



地域安全ニュース

令和5年4月号

みんなでつくろう安全安心のまち

～犯罪・交通事故のない社会の実現を～

投資名目の特殊詐欺被害が発生

注意！

県内において【無料通話アプリのグループ】を用いた【投資名目】の特殊詐欺被害が発生しました。



～被害状況～

ある日突然、無料通話アプリに投資目的のグループへの招待があり、グループに参加した。グループ内では、「投資に関するやりとり」が投稿されていた。



アドバイスを受けるため、クライアントサポートを名乗る者と友達登録を行い、無料通話アプリでやりとりすることになった。

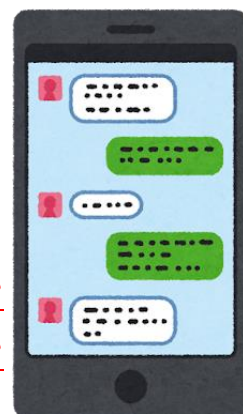
その後、相手の指示どおり、アプリをダウンロードして、取引を行っていたところ、利益を出すためには、さらに投資が必要と言われ、指定された口座に複数回お金を振り込んだ。

アプリ上で利益が出たことから、お金を引き出そうとしたところ、「取引の委託料が必要」などと更なる高額現金の振り込みを要求されたことから、詐欺被害に気が付いた。



～被害に遭わないために～

- ◎「儲かる」などのうまい話は、詐欺を疑って、家族や警察に相談してください。
- ◎SNSを利用する人は、知らない人からのメッセージが届かないように設定したり、身に覚えのないメッセージが届いても見ないようにしてください。





令和4年の被害の多い手口

●キャッシュカード型 (42%)

金融機関職員や警察官等を名乗り「カードが古いので交換する」、「口座が不正利用されているので交換する」等と言ってキャッシュカードをだまし取ったり、すり替えたりする手口

●還付金詐欺 (34%)

市役所職員等を名乗り「介護保険の払戻しがある」等と言ってATMへ誘導し、手続きのためと操作方法を偽ってお金を振り込ませる手口

●架空料金請求詐欺 (14%)

「入居権が当選した」などと言った後、「名義貸しは犯罪。解決金が必要。」等と告げて、送金させたり、実在する企業を名乗り、「未納料金がある」等と言って指定した口座へお金を振り込ませる手口

●サポート詐欺 (警告画面は突然に・・・)

パソコンを使用中に突然警告音が鳴り『パソコンがウイルスに感染した。サポートセンターに電話するように』と警告画面が表示され、セキュリティサポート契約等の名目で、コンビニで電子マネーを購入させ、そのカード番号を聞き出して金銭をだまし取る手口



被害が多かったのは「キャッシュカード型」「還付金詐欺」「架空料金請求詐欺」です。**手口を知っていることが被害防止につながります。**還付金詐欺、架空料金請求詐欺やサポート詐欺は最近香芝市内でも被害がありました。



困ったときは、一人で悩まずすぐ相談！

トラブルを未然に防いだり、被害の拡大を食い止めたりするためにも、「おかしいな」、「困ったな」と思ったときには、適切な機関にすぐ相談を！



消費生活センター
消費者ホットライン 188



警察相談専用電話
#9110

STOP! 特殊詐欺



「あやしいな?」と思ったらご相談ください

消費者ホットライン
(局番なしの3桁) **188**

警察相談専用電話
#9110

香芝市役所

香芝警察署

身近な家族・友人

香芝市生活安全推進協議会